

承認番号	2020-155
研究課題名	胆道癌患者におけるERCP関連偶発症に対する術前サルコペニアの影響
研究の意義・目的	サルコペニア（加齢に伴って生じる骨格筋量と骨格筋力の低下）という概念があります。癌を有するの患者において、サルコペニアの存在がどれほどの臨床的意義をもつかについてはいまだ不明な点が多いといわれています。本研究では、サルコペニアの存在が胆道癌患者において、胆道（胆管や胆嚢）の精査や治療関連偶発症に与える影響について検討することを目的としています。
研究を行う期間	承認後～2022年12月31日（西暦）
研究対象者の範囲	2015年1月から2020年1月までに大阪市立大学病院 消化器内科で胆道（胆管や胆嚢）の精査や治療を入院で施行した患者を対象としました。
お願いする内容	■大阪市立大学医学部附属病院のみで研究いたします。
	画像データ（CT検査）などの診療記録
頂いた試料・情報の管理について責任者	大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学 病院講師 丸山紘嗣
この研究を行っている施設（共同研究機関）	なし
代表施設のURL	http://www.hosp.med.osaka-cu.ac.jp/
研究の成果を公表する方法	研究結果を国内外の消化器領域を中心とした医学学術雑誌や学会にて公表します。その際、個人情報公表しません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	研究責任者 丸山 紘嗣 住所 545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 電話 06-6645-3811 FAX 06-6645-3813